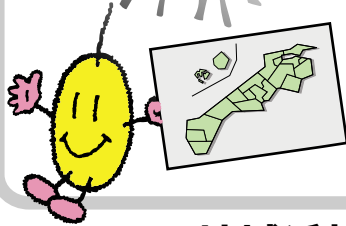


しまねいきいきねっと

(財)ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)



松江事務局
松江市朝日町478-18
松江テルサ3F
tel: 0852-28-0690
e-mail: shimane@teiju.or.jp

石見事務局
浜田市相生町1391-8シティパルク浜田2F
石見産業支援センター「いわみぶらっと」内
tel: 0855-25-1600
e-mail: iwami@teiju.or.jp

地域活性化活動支援事業 審査結果のお知らせ

先月号でお知らせした第2回地域活性化活動支援事業の審査会において、下記の団体が採択されました。

ステップアップ事業

- ①NPO法人たすけあい平田
事業名: 望むところへ旅するネット事業
- ②水の都プロジェクト協議会
事業名: 嫁が島の湖畔の資源を活かしたにぎわい創出を目指して～地域資源調査・ガイド育成・地域マップ作成事業～
- ③秦成塾
事業名: 美都「学び舎」拠点施設・青少年育成環境整備事業
- ④マリンプルー
事業名: 神々の海からのメッセージ事業

地域づくりに関する相談は随時受け付けております。お問い合わせは定住支援課まで。

ジャンプアップ事業

- ①姥祖父(ばおじ)いきいきクラブ
事業名: 姥祖父いきいきクラブ高齢者パワー発揮事業
- ②NPO法人石見ものづくり工房
事業名: 福光「石切場・地下空間」の活用による施設等整備事業
- ③陶夢プロジェクト
事業名: 地域企業との連携による新産業開発事業
- ④隠岐観光義塾有限責任事業組合
事業名: 地域の魅力発信・伝道力強化事業
- ⑤三光ビル管理株式会社
事業名: 障害者スポーツ普及活動

第2回

地域づくり団体マネジメント研修 参加者募集中!

テーマは「魅せる事業報告書の作り方」です。講師のアドバイスを受けながら、実際に事業報告書のレイアウトを作成してみましょう。新たな発見やアイデアが生まれるはずですよ!



講師: 古賀 桃子氏
(NPO法人ふくおかNPOセンター代表)
「草の根から、社会を描く。」を合言葉にNPOに関する相談・研修や行政向けのコーディネートを実施。NPOの活動基盤強化に努める。

- とき 平成22年3月17日(水)
10:30～16:00
- ところ 松江テルサ4階 大会議室
(松江市朝日町478-18)
- 定員 40名
- 内容 「ステークホルダーを意識して事業報告書を作る」(講義)
「情報の見せ方を考えよう」(講義)
「事業報告書のレイアウト作成」(ワークショップ)

締め切り
3月15日

【お申し込み・お問い合わせ】

ふるさと島根定住財団(しまね県民活動支援センター)
定住支援課 担当: 藤原
TEL: 0852-28-0690

助成金&イベント情報



助成情報 イベント情報 募集情報



第41回 三菱財団 社会福祉事業並びに研究助成

~3/19

三菱財団では開拓的ないし実験的な社会福祉を目的とする事業、科学的調査研究を支援します。

- 締切日:3月19日(金) 必着
- 助成金額:総額9千万円(1件当りの限度は設けない)
- 助成対象:国内に拠点を有する非営利法人または個人
- 対象活動:福祉現場における「地域性・個性」の高い活動など

※詳細はHPをご覧ください。

問合せ:財団法人三菱財団 事務局

TEL:03-3214-5754 FAX:03-3215-7168

URL:<http://www.mitsubishi-zaidan.jp/>



第8回 ドコモ 市民活動団体への助成

~3/31

NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンドでは、子どもたちの健全な育成のために活動する団体を支援します。

- 締切日:3月31日(水) 必着
- 助成金額:1件当り50万円~200万円
- 助成対象:①日本国内に活動拠点を有する民間の非営利活動団体、②活動実績が2年以上あることなど
- 対象活動:「子ども育成」に関する6種類の活動

問合せ:NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド

TEL:03-5545-7711 FAX:03-5545-7722



第39回 三菱財団 人文科学研究助成

3/3~
3/31

わが国精神文化の一層の向上に資すべく、人文科学関係者の基礎的かつ着実な実証研究に対して支援を行います。

- 締切日:3月31日(水) 必着
- 助成金額:1件当り上限800万円(総額6千万円)
- 助成対象:一つのテーマとして独立した個人研究(営利企業関係者は対象外)で、人文社会系研究であること

問合せ:財団法人三菱財団 事務局

TEL:03-3214-5754 FAX:03-3215-7168



2009年度NPO支援事業 社会変革・ファンドレイズ助成

随時

NPO法人チャリティ・プラットフォームでは現在さまざまな問題を抱えている社会・企業・市民の活動や意識に影響を及ぼす活動を支援します。

- 助成金額:制限なし(昨年度総支出額の1割程度)
- 対象活動:あらゆるものを対象とし、制限は設けない(但し政治・宗教活動を主たる目的で行う団体を除く)
- 対象団体:理念と計画性を持つ非営利団体、任意団体等

※申請書フォーマットなど詳細はHPをご覧ください。

問合せ:特定非営利活動法人チャリティ・プラットフォーム

URL:<http://www.charity-platform.com/aid/>



発達障害のある成人とその 家族のためのワークショップ

3/6

NPO法人アスペ・エルデの会は、独立行政法人福祉医療機構の支援を受け、高機能広汎性発達障害者を対象としたワークショップを開催します。

- 日時:3月6日(日) 10:00~14:15
- 会場:出雲市民会館302、304号室
(出雲市塩冶有原町2丁目15番地)
- 定員:午前・午後 各50名

※専門家対象の質疑応答も実施します。

問合せ:特定非営利活動法人アスペ・エルデの会

E-mail:ibasho@as-japan.jp



平成21年度 益田市 ボランティアセンター研修会

3/7

今回の研修は、傾聴の重要性と意識を理解し共感する事で、ボランティア活動に生かす事を目的として開催します。

- 日時:3月7日(日) 9:50~12:00
- 会場:益田市福祉総合センター 大集会室
(益田市須子町3-1)
- 講演内容:「聴く・話す・寄り添うことで豊かな人間関係を」(講師:社会福祉法人地域生活センターふあっと 所長 矢田朱美氏)

問合せ:益田市ボランティアセンター(担当:三浦)

TEL:0856-23-6954 FAX:0856-23-4177

E-mail:volunteer_msd@masuda-shakyou.or.jp



第1回 ドラムビレッジカフェ

3/14

介護士や地域の町づくりイベント担当者等を対象とした来場者参加型音楽活動、ドラムサークルのワークショップを開催します。皆さんのご参加をお待ちしています!

- 日時:3月14日(日) 13:00~15:00
- 会場:出雲市総合ボランティアセンター
(出雲市今市町北本町3-1-6)
- 内容:複合的グループドラミングの体験など
- 参加費:500円(ドラムレンタル費/傷害保険代)

問合せ:ハートでつなぐドラムサークルしまね

TEL:0854-85-7200 E-mail:info@bioptron-j.com



いらっしやい 古民家民宿のどか村

随時

自然豊かな古民家のどか村で雪遊びや囲炉裏を囲んで雪見酒を楽しみませんか?漫画や昭和史も多数取り揃えて皆様のお越しをお待ちしています。

- 料金:宿泊3,000円(大人1人)、休憩2,000円、半日1,000円(子どもはいずれも半額)
- 食材持ち込み自由(食材提供等のサポートします)

※3月中旬には親子きのこづくりを計画中です。

問合せ:古民家民宿のどか村

〒692-0325 安来市伯太町上十年畑403
TEL:0854-38-0194 FAX:0854-38-0318

島根 で頑張る人

“島根で頑張る人”は島根県で活動する人にスポットライトを当て、考え方や経験から団体活動に迫るコーナーです。スタッフの「学び」も兼ねて取材させていただいています。

森の素晴らしさ伝える いつまでも続けたい

大きな体に柔和な笑顔。そして作業服で県内を駆け回っている。そんなイメージの野田さんが事務局長を務める「NPO法人もりふれ倶楽部」。法人設立から間もなく6年になろうとしている。

管理を請け負っている「ふるさと森林公園」(松江市宍道町)の事務所にあるカレンダーには、これでもかというくらい行事が書き込まれている。木材のおもちゃづくりに木の皮を使った紙づくり教室、様々な講演会。森林の大切さを伝えたいという思いの大きさがイベントの数となって表れている。

「都市部の住民が山の恩恵を受け生活している事を理解し、その自然を守ろう、行動しようと考えてくれたらうれしい。」と語る野田さんだが、法人設立当時は悩みも多かった。

自然の重要さを伝えるという使命と施設管理という手法の狭間で、行政からの予算に翻弄されそうになる。どうした

ら、NPO本来の特徴である機動力を生かした組織ができるか。葛藤の中で学び、考え、動き続けてきた。その結果出た答えが「使命に忠実であること」と「市民に向かって活動すること」である。

森林保全の重要性を話す際には、一般市民には分からない専門用語や表現を避け、イベントでは、子どもから高齢者までが参加できるようラインナップも増やし、できるだけ目で見て、肌で自然を実感してもらうような体感型のものも取り入れている。環境系NPOの老舗的存在になった今でも、組織の課題と原因を常に分析し、理事会で勉強会も開催している。

これまでに出版社などいくつかの職を経験した野田さんだが「もりふれ倶楽部の仕事が一番楽しくてやりがいを感じる」という。東京からサラリーマンが日帰りで森林保全活動に参加してくれた時には感動すら覚えた。

「正直、金銭的には楽ではないし、仕事一色の生活が続くが得られる充足感が違う。これからも精いっぱい活動して、人と森が繋がり、共に成長する社会をつくりたい。」と語る。

今月号は紙面を拡大してお送りします。



NPO法人 もりふれ倶楽部
のだ まさより
事務局長 野田真幹さん

埼玉県出身。12年前、「森林インストラクター養成講座」に参加したのを機に島根にターン。森林組合勤務を経て、NPO法人もりふれ倶楽部の事務局長に就任。

NPO法人 もりふれ倶楽部

平成16年に島根県の森林インストラクターが集まって設立。ふるさと森林公園の管理・運営を担い、「ものづくり体験」や「自然観察会」など公園の自然を活かした森林保全の普及啓発に努める。今年度は「間伐」をテーマに講演会や公開会議を開催。松江市宍道町。もりふれ倶楽部HPはこちら↓
<http://www.morifure.jp/>



安来市立布部小学校での出前講座の様子



「ふるさと森林公園」内の風景

中国ろうきんNPO寄付システム配分団体決定！

平成21年度の配分については、2月16日に審査委員会を開催し、以下のNPO法人への配分を決定いたしましたのでご報告いたします。なお、3月4日(木)、中国労働金庫島根営業本部において贈呈式を行います。

○保健・医療・福祉	ぶらっと(益田市) ハウル(雲南市) 療育センター燦々(出雲市)
○環境保全	竹でだんだんしまね(松江市) 自然と人間環境研究機構(松江市)
○文化・スポーツ	さくら総合スポーツクラブ(安来市)
○まちづくり	まちづくり工房うんなん(雲南市)
○子どもの健全育成	ほっと・すぺーす21(浜田市)
○地域安全	いずもサポートセンター(出雲市)
○社会教育	YCスタジオ(松江市)

なお、同様に募集した災害救援、国際協力、消費者保護、NPO支援、科学技術、人権・平和、男女共同参画の分野については今年度は応募がありませんでしたので該当なしとなりました。

図書紹介

当センターではNPO法人、地域づくり団体や任意団体・個人向けに図書を貸し出しています。NPOの設立の方法から海外の地域づくり団体の事例報告まで、本の内容は様々です。今回はお勧めの本を1冊紹介します。



また、しまね県民活動支援センターでは皆さんの読みたい本の情報を募集しています。“置いてあったらいいな”という本がありましたら是非お知らせください。

制作スタッフ日記

2月、3月は助成金審査会、講座やセミナーの開催と年度末に向けて忙しくなってきました。団体の方々も、春が近づくにつれて来年度の準備に忙しくなることと思います。3月下旬に、以前お知らせしていた「第2回地域づくり団体マネジメント研修」を開催予定です。(詳細は本紙の1面をご覧ください。)忙しい時期ではありますが、今回の研修は一年の活動を振り返るいい機会です。また、今後の事業報告書作成の際に役立つ実践的なワークショップ形式の研修です。皆様のご参加をお待ちしております。



藤原

市町村合併を超えて

コミュニティパワーの時代 (藤澤 研二著)

著者は全国各地で取り組まれている地域づくりの事例を紹介しながら、「なぜ今コミュニティ“カ”が必要なのか？」を述べている。分野は福祉、まちづくり、環境保全、ゴミ問題などさまざま。特に千葉県鴨川市で取り組まれている棚田の保全活動は地理的にも地域にある資源も異なるが、島根県の中山間地域の地域づくりの参考になるだろう。



掲載情報募集

地域づくり団体・NPO法人の皆さんからの掲載情報を募集しています。イベント告知・スタッフ募集など何でも構いません。毎月20日発行ですので10日ごろまでに定住財団まで、e-mail、fax、郵送などご連絡ください。情報紙に掲載できない場合でも、ホームページに掲載可能です。下記のサイトもご参照ください。

⇒しまね地域ポータルサイト
「だんだん」
<http://shimane.canpan.info/>

⇒県民活動応援サイト
「島根いきいき広場」
<https://www.shimane-ikiiki.jp/>

